

## 繁殖牛

共販農家数 (戸)	5年後目標 485	現状 530
母牛飼養頭数 (頭)	5年後目標 7,459	現状 7,370
出荷頭数 (頭)	5年後目標 5,702	現状 5,795

### 《課題》

- 1、生産基盤の維持・拡大
- 2、購買者ニーズにあった子牛商品性の向上
- 3、飼料高止まりによる厳しい経営環境
- 4、経営管理・指導体制の強化

### 《基本戦略》

- 1、出荷頭数を年間5,800頭と設定し、頭数確保に向けた産地育成に取り組む
- 2、営農指導体制の強化
  - ①指導員・事務職員の拡充
  - ②指導課の集約を行い、業務効率化を図る

## さとうきび

共販農家数 (戸)	5年後目標 1,486	現状 1,915
生産面積 (ha)	5年後目標 2,690	現状 2,394
生産数量 (t)	5年後目標 193,200	現状 158,209

### 《課題》

- 1、高齢化、気象災害により生産量が安定しないことから、面積・生産量・生産者数が減少
- 2、農地は空いているが借り手が居ない
- 3、品種構成の見直しや新たな品種導入が必要
- 4、土壌が酸化し、地力が低下

### 《基本戦略》

- 1、離農者に対し、事業等の周知を図る
- 2、ハーベスタ収穫に適した品種の研究・導入
- 3、各事業を活用し、土壌改良を行い地力回復を図る
- 4、経営・技術指導サポートを行う

## JAの自己改革に関する組合員アンケート実施について

JAでは、現在取り組んでいる自己改革に対する評価をお伺いして、より一層、組合員の皆さまの期待に応え、魅力ある地域の農業や暮らしを支えるJAとなれるよう組合員アンケートを実施することとなりました。

実施内容につきましては、下記のとおりですので、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

実施時期	平成30年2月
対象者	組合員1,500名 ※無作為に抽出した組合員が対象となります。
調査方法	個別訪問による調査の実施

